

取扱説明書

HT補修用継手 品番:HT-RJ温泉用



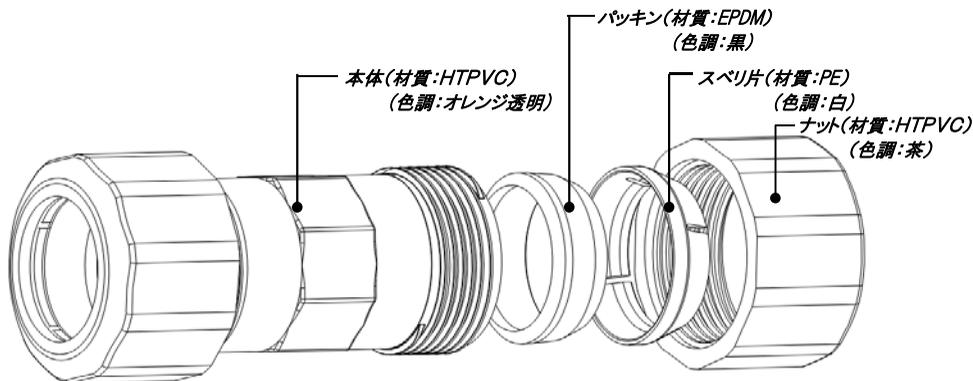
この度は、HT補修用継手をご採用いただきありがとうございます。
この取扱説明書はHT補修用継手を正しく取付け、使用していただくためのものです。
施工前に必ずお読みください。またいつでも見られる場所に保管してください。



この表示を無視して取扱いを行った場合、使用者が軽傷を負うか
または、物的損害が想定される内容を示しています。

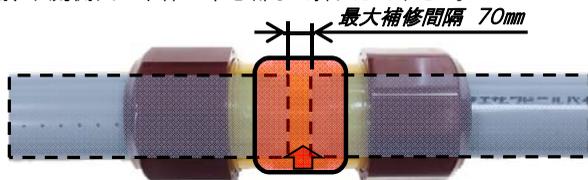
| | |
|---------|--------------------------|
| 最高耐熱温度 | 90℃ |
| 最高許容圧力 | 1.0Mpa(20℃) |
| 温度別許容圧力 | 5℃～40℃(1.0Mpa) |
| | 41℃～60℃(0.6Mpa) |
| | 61℃～70℃(0.4Mpa) |
| | 71℃～90℃(0.2Mpa) |
| 使用管種 | 塩ビ管・ポリ管・鋼管 |
| | ※呼び径30のみ塩ビ管用とポリ管・鋼管用の2種類 |
| 最大補修間隔 | 70mm |

部品構成



⚠ 注意事項

- 本製品を保管する際は、次のことに注意してください。
火気・高温の物体に近づけないで下さい。変形や破損等のおそれがあります。
- 本製品は硬質塩化ビニル管・ポリエチレン管・鋼管にて使用可能です。
呼び径30のみ硬質塩化ビニル管専用とポリエチレン管・鋼管専用の2種類に分かれております。
その他の管を使用した場合、破損や漏れ等のおそれがあります。
- 本製品は伸縮継手として使用しないでください。
- 本製品は屋外配管専用です。屋内での使用はしないでください。
- 飲用水道には使用しないでください。温泉の引湯管・配湯管の補修に使用してください。
- 挿入させる管の外周面に、傷や割れなど無いか確認してください。
管の端面の面取りを行い、汚れ等拭き取ってください。
- 継手に曲げ、引張り、衝撃等の外力が加わらないように取り付けてください。
本製品に外力が加わると、破損や漏れのおそれがあります。
- 管は上流側、下流側共に本体の中心部まで挿入して下さい。



※管の端面がこの範囲に来る様に、挿入して下さい。

- 受口にパイプを接続する際、袋ナットの増締めを必ず行ってください。
増締めを怠ると漏水の原因になります。
- 増締めには工具を使用してください。
(※ただし本製品が変形するおそれがあるので、パイプレンチの使用は控えてください。)
- 本製品が熱を帯びてる場合、本製品が冷めてから増締めをしてください。
本製品の漏れや破損のおそれがあります。
- 本製品には抜け止め機能が備わっておりません。
本製品および配管を適当な箇所、堅固に固定を行ってください。
また、曲がり部及び分岐部にて、適切なスラスト防護処理等を行ってください。

